

読者のみなさんのページです。  
最終面に掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっとと言いたいひとことを、お待ちしています。

# 井戸端市民通信

月刊

## 読者の伝言板



〔敬称略〕

八月二十日に来襲した台風十五号はすごかったです。パイプ車庫が飛ばされるのはないかとたいへん不安でした。幸い、家屋などには被害はなかつたのですが、狭い庭園の裏をまわってきましたが、多くの稻が白く枯れかかっていました。被害にあわれた農家のかたがたに心からお見舞いを申し上げます(ペンネームラベンダー 50歳・下新城)

実りの秋の到来ですが、今年は台風の当たり年の様子。被害にあわれたかたがたの一日も早い立ち直りを祈るのです(播磨一重 65歳・旭南)あんなに毎日暑い暑いとグツタリだったのに、いつの間にか夜はぐっすり眠れるほど涼しくなり、うれしいような、ちょっと寂しいような…(斎藤朋子 42歳・高陽)

今年の夏は「暑いね」の連発。お盆休みに、鳥海山から

八月二十日に来襲した台風十五号はすごかったです。パイプ車庫が飛ばされるのはないかとたいへん不安でした。幸い、家屋などには被害はなかつたのですが、狭い庭園の裏をまわってきましたが、多くの稻が白く枯れかかっていました。被害にあわれた農家のかたがたに心からお見舞いを申し上げます(ペンネームラベンダー 50歳・下新城)実りの秋の到来ですが、今年は台風の当たり年の様子。被害にあわれたかたがたの一日も早い立ち直りを祈るのです(播磨一重 65歳・旭南)あんなに毎日暑い暑いとグツタリだったのに、いつの間にか夜はぐっすり眠れるほど涼しくなり、うれしいような、ちょっと寂しいような…(斎藤朋子 42歳・高陽)

の水があふれ流れている元滝へ主人と二人で。別世界のような自然の涼しさ! その時々の季節感があつて、何回行つてもほつとする場所です。また紅葉の時にこうと楽しんでみ(神田ナミ子 50歳・南通)アルヴェの子ども未来センターにはいろんな施設があるんですね。今度ぜひ子どもを連れて遊びに行きたいです(藤井美紀 35歳・桜ガ丘)転勤で三年ぶりに秋田市へ戻つてきました。男鹿のGAOやアルヴェができていて、うれしかったのでさつそく行つてきました。秋田市も、もつともっと都會になつたらいいなあ(伊藤美樹 30歳・泉)我が家の二女(十か月)は、つたい歩きから一人歩きを始めました。両手をあげ、満面の笑みでよちよち歩く姿に長女(五歳)はいつも拍手喝采! しゃけてくれるやさしいお姉ちゃんになりました。子どもたちの成長は早いものですね(佐々木ミナ子 35歳・新屋)

## 地域の話題 おしえて!!

豊岩小・中学校が合同で地域を清掃

### たばこ、空き缶のポイ捨てやめて!

9月3日、豊岩小・中学校の児童・生徒約130人が合同で地域の道路や堤防を清掃しました。

これは、豊岩・八田・柏原地域のみなさんが結成した「豊岩小中・八田小の子供を育てる会」が、ふるさとの自然を愛する心を養うことを目的に行っている活動です。

中学生をリーダーに自分の町内ごとに分かれた子どもたちは、レジ袋を手に夢中でごみ拾い。一見きれいな道端も、よ~く見ると草

むらにペットボトルや空き缶がゴロゴロ…。ほんの1時間で約40キロのごみが集まりました。

清掃後の集会で、子どもたちは「たばこの吸い殻が多いのにはびっくり」「車からのポイ捨てごみが多いと思った。道端のごみは日ごろから拾うようにしたい」など、率直な感想が聞かれました。

ごみ捨てマナーは、子どもたちもしっかり見ていました。ポイ捨ては絶対にやめましょうね。



ポイ捨てしないでね!



# おしゃべりかわらばん



建都400年記念  
日本海クルーズ  
に参加した佐藤  
ウメ子さん(左)、  
菅野操さん

## 最上級のおもてなし

前々から乗りたいと思っていた豪華客船「飛鳥」での航海は、部屋、食事など満足のいくものばかりで、もてなしも最上級。船内のショーも楽しく、女優の浅利香津代さんによる秋田弁を交えたトークには大爆笑でした。



不法投棄監視力  
メラ「みてる  
くん」の名付け親  
の相川信子さん  
(仁井田)

## 不法投棄は絶対ダメ!

気軽に応募した名称が採用され、びっくりしました。不法投棄は犯罪です。「みてるくん」は常習的に不法投棄がある場所でずっと見ていています。これを機会に、不法投棄をする人がいなくなってほしいですね。



いきいきサロン  
「おしゃれ教室」  
に参加した鎌田  
マサ子さん(泉)

## 変身した気分です

勤めをやめてからお化粧をしなくなってしまって...。「おしゃれしなきゃ」と思って参加しました。今日はプロのかたにお化粧してもらって変身した気分。まゆ毛1つ描くのにもちょっとしたポイントがあるんですね。



港北地区大運動会に参加した鎌田哲彰くん(左)と安養寺友彦くん(港北小6年)

## リレーは絶対勝つ!

ぼくらの出番は100m走と町内対抗リレー。今日は天気がいいから特によく動けると思うし、100m走はもちろん、リレーでもぜったい勝ちます。ウォーミングアップはバッチリ。優勝めざしてがんばろうなっ!



遊びの達人養成講座に参加した仙道秀夫さん  
(広面)

## 達成感の共有が喜び

講座で学んだ昔遊びの竹馬を「まんたらめまつり」で実際に子どもたちに教えました。遊びの楽しさを教えて、達成感を共有できるのはうれしいですね。講座を修了したら、ぜひ地域で実践したいです。



建都400年記念悠久の北前航路の旅・日本海クルーズの入港先、石川県七尾市での式典

八月十三日の広報、足立区の佐竹稲荷神社や大鷦神社のことを、縁あって親類になつた足立区在住の人に知らせたとしても喜んでいました。私も機会があつたら一度行つみたいですね(宮腰悦枝 54歳・土崎)

係からひとこと

パツサウ市姉妹都市提携二十周年記念式典のフォーラム会員になって、丸一日、一緒に過ごすことができ、本当にいろいろなことを教わりました。パツサウ独日協会会长のズイビレ・ラウシャーさんの流暢な日本語にも魅了されました(川辺美紀 42歳・広面)

今年四月に、広報あきた担当から、広報テレビ担当に変わりました。テレビ担当では、さまざまなテーマで毎週三本の五分番組を制作しています。広報あきたと違った角度から映像で深く追求しているのが特徴です。今回、私が作った番組は建都四百年シリーズの旧町名物語「土崎編」。土崎には母の実家があり、取材先是私が小さい時によく遊んだ場所ばかり。しかし、何百年も前から活氣ある港町だつたことは初めて知りました。丹精込めて作ったこの番組は、九月二十九日から放送。この冬に生まれてくる自分の子どもにも、将来大きくなつたら見せたいと思います。(加藤)

全市一齊  
スボレク  
金足地区

## 広報 クイズ

### 8月27日号の当選者

前回のクイズの答えは、問1が「正洞院」、問2が「ぴょん」でした。

全問正解151通(応募総数152通)の中から、伊藤ヲキイさん(金足小泉字潟向)、川村芳太郎さん(下浜桂根字浜田)、工藤麻希子さん(八橋三和町)、久保田勇四郎さん(保戸野鉄砲町)、後藤栄子さん(楳山金照町)、佐々木セツ子さん(新屋松美ガ丘南町)、館岡潤一さん(八橋鰐沼町)、長谷川博さん(新屋朝日町)、若松長吉さん(楳山大元町)、渡部由美子さん(将軍野南一丁目)の10人の方たちに図書券をお送りします。

9月の広報クイズは最終面です。よろしく!!

広報クイズの当選者は、毎回、市政記者室の記者の方たちに厳正に抽選してもらっています(広報課)